



市議会だより

OTA City council

No.81

発行：太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

主な掲載記事

- P.2～P.5 ……総括質疑の要旨
- P.5～P.6 ……常任委員会
- P.6～P.8 ……予算特別委員会
- P.8 ……3月定例会の議案審議結果

ポスト・コロナ社会を見据えて ～ICT活用への大きな一歩～

2月3日、「ポスト・コロナ社会における議員の在り方」をテーマに、太田市議会として初めてオンラインでの議員研修会を開催しました。ウイルスや災害による混乱に負けず、いかなるときも市民の代表としての機能を維持できるような体制づくりにつなげていきます。

太田市議会ホームページから 議会中継や会議録を ご覧いただけます

本会議の詳細は、太田市議会ホームページの市議会インターネット中継および会議録検索からご覧いただけます。

また、冊子による会議録も市役所の市政情報コーナーや市立図書館などにご用意しています。なお、3月定例会については、6月下旬に公開予定です。

6月定例会の一般質問の案件については、6月8日(火)からホームページでご覧いただけます。

太田市議会

検索



6月定例会の日程

6月14日(月) 本会議 一般質問 ※午前10時開会予定

6月15日(火) 本会議 一般質問

6月16日(水) 本会議
一般質問 市長提出議案の説明

6月18日(金) 本会議
議案質疑 委員会付託

6月22日(火) 総務企画委員会 市民文教委員会

6月23日(水) 健康福祉委員会 都市産業委員会

6月29日(火) 本会議 委員長報告など

※6月14日(月)を除き、原則午前9時30分開会。

▲新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、傍聴の自粛をお願いする場合があります。
詳しくは太田市議会ホームページをご覧ください。お電話等でお問い合わせください。

太田市議会事務局

☎0276-47-1806

FAX0276-47-1860

E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

3月定例会 総括質疑要旨

代表総括質疑



令和3年度施政並びに財政方針及び 予算について —新型コロナウイルスのワクチン接種に ついて—



太田クラブ 町田 正行

議員 新型コロナウイルスのワクチン接種の案内や申し込みの方法、接種会場の予定について伺います。

健康医療部長 案内については、65歳以上の人は3月中旬以降、65歳未満の人は4月下旬以降を目途に、個別に接種券を郵送する予定です。基本的には診療所等の身近な医療機関での個別接種を中心に実施できるよう医師会と調整を図っており、接種希望者自身に医療機関へ申し込んでもらう方向で検討しています。会場については個別接種を行う医療機関のほか、集団接種会場として各保健センターを考えています。

議員 新型コロナウイルスのワクチン接種は、コロナ禍の終息へ向けた市民の希望であると思いますが、1人暮らしの高齢者の中にはワクチン接種の申し込みや会場等について分からない人がいるかもしれません。事前にふれあい相談員や市職員から丁寧に説明してほしいと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 約8万5,000人の高齢者への接種を確実に実施するためのワクチン供給量の確認と、接種者のマッチングを行うコーディネーターを各医療機関に配置したいと考えています。また、行政センターと区長会の協力を得て、地域の全ての高齢者を漏れなく誘導できればと考えます。本市が全市を挙げて対応する姿勢が他のまちにも波及するのではないかと考えています。



■その他の質問

- ・予算編成について
- ・本市の災害対策について
- ・(仮称)太田西複合拠点公共施設について
- ・本市の農業振興策について

代表総括質疑



令和3年度施政並びに財政方針及び 予算について —市営無料バス及びおうかがい市バスに ついて—



太田クラブ 斎藤 光男

議員 市営無料バスの道路上の乗降場所にはベンチや雨よけを設置すべきと考えます。また、点在するコンビニエンスストアを乗降場所として活用できればと思いますが、所見を伺います。

市民生活部長 運行経路は幅員が狭い場所が多く、ベンチ等の設置は困難と考えています。コンビニエンスストアについては、施設関係者に承諾を得て乗降場所を設置しているところもあります。

議員 おうかがい市バスは原則、市内の運行ですが、足利市の足利赤十字病院とみどり市の東邦病院へも乗り入れています。西部地区の市民の利用が多い伊勢崎市の鶴谷病院にも乗り入れてほしいという声がありますが、所見を伺います。

市民生活部長 2つの病院は市民の利用者が多く、公共交通の未整備地区であることから乗り入れを実施しています。市外への乗り入れは、民業圧迫を防ぐためタクシー事業者等と協議を行い、公共交通活性化協議会等の承認が必要で

で、関係機関と調整を図りたいと考えます。

議員 市営無料バスの今後検討すべき課題について市長の所見を伺います。

市長 乗客の多い路線は今後も続けますが、そうではないと思われる路線については、バス運行の頻度や方法を議会と一緒に考えて改革していければと思います。



■その他の質問

- ・コロナ禍における予算編成について
- ・新型コロナウイルス感染症の現状と今後について
- ・コロナ禍における中小企業支援策について
- ・コロナ禍における学校の状況について

代表総括質疑



令和3年度施政並びに財政方針及び 予算について —新市民体育館について—



創政クラブ 大川 陽一

議員 新市民体育館の建設費は総額約54億円で、内訳は企業版ふるさと納税が30億円、地方創生拠点整備交付金が10億円、本市の負担金が約14億円ですが、令和3年度予算の内容を伺います。

文化スポーツ部長 工事請負費20億円と、工事監理業務委託料6,000万円です。

議員 群馬クレインサンダーズのB1リーグへの昇格に際し、新市民体育館をホームアリーナとして優先使用する予定と聞いていますが、それに伴う建設費の増額や市の負担増があるか伺います。

文化スポーツ部長 魅せるアリーナということが重要になりますので、今後、必要な整備について協議していきます。仮に建設費の増額がある場合でも、極力、市の負担を抑制すべきと考えます。

議員 太田市運動公園内のサブグラウンドに建設するよりも、(仮称)太田西複合拠点公共施設周辺や藪塚駅周辺等も魅力的な候補地と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 変更するつもりはありません。

議員 企業版ふるさと納税は令和6年度までの時限立法ですが、費用面に関する今後の見通しを伺います。

市長 維持管理費には企業版ふるさと納税ではなく、ある企業が一般のふるさと納税により、スポーツのために使ってほしいと指定して寄付してくれたお金を充てようと考えています。

■その他の質問

- ・予算編成について
- ・公共施設等総合管理計画について
- ・温室効果ガス排出削減と輸送機器関連企業について
- ・市街地再開発事業について



代表総括質疑



本市の都市計画について



創政クラブ 矢部 伸幸

議員 今後の人口減少や企業のAI化等により、本市においてはこれ以上の労働人口の増加は見込めないと考えます。このことを念頭に置いた都市計画の運用が求められますが、所見を伺います。

都市政策部長 住居系土地利用については、インフラを効率的に整備、維持するため、居住誘導区域へ誘導を図る必要があります。一方、活気あふれるまちを維持するためにも、引き続き工業系土地利用の拡張の検討が必要と考えます。



議員 今後も増加すると予想される空き家への対策について伺います。

都市政策部長 再利用可能な物件情報を公開し、所有者と利用希望者とのマッチ

ングを図る空き家バンクの設置を令和3年度から予定しています。

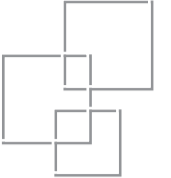
議員 災害を見越した開発許可基準の見直しも進んでいますが、それ以外の市民の誘導に積極的に取り組むべきです。住宅優先地域等、分かりやすい区分が必要と考えますが、今後の土地利用の方向性について市長の所見を伺います。

市長 災害発生の危険性が高い場所への民家の建設や、現在開発が進んでいる地域についても規制をしなければならぬ時期が来るとは思いますが、それは全体的に見て整った太田市をつくるためには必要なことと考えます。これからはまちのまとまりを意識して、計画的にコンパクトな居住誘導地域をつくりたいと思います。

■その他の質問

- ・本市の今後の財政状況について
- ・スポーツによる関係人口増加政策について
- ・本市の消防体制について
- ・教育のデジタル化について

3月定例会では、2月24日に6人の議員が代表総括質疑を、25日から26日にかけて8人の議員が総括質疑を行い、令和3年度の施政や財政方針などに関して活発な議論を展開しました。紙面の都合により、質問した議員に確認の上、1問を選び、質問と答弁の要旨を紹介します。なお、総括質疑の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただくことができます。



お詫び

令和3年2月15日号(No.80)3ページ 高橋えみ議員の一般質問要旨『性的少数者への支援について』における「教育長」の答弁は「教育部長」の誤りでした。訂正し、お詫び申し上げます。

代表総括質疑



新型コロナウイルス関連対策と今後の対策について



公明クラブ 星野 一広

議員 コロナ禍における本市の雇用情勢はなかなか回復の兆しが見えません。現状と今後の対策について伺います。
産業環境部長 令和2年5月以降の有効求人倍率は1倍を切り、11月からは若干の上昇に転じましたが、なお厳しい状況です。そうした中、子育て支援就職面接会の開催による女性の雇用の確保、就職氷河期世代の非正規雇用者を対象とした就職支援事業等を実施しており、今後も継続していきたいと考えています。



議員 地域ボランティアと連携したコミュニティソーシャルワーカーを配置し、自ら助けを求められない人を支援すべきと考えますが、所見を伺います。

福祉子ども部長 地域住民の複合化し

た支援ニーズに対応できる包括的な相談支援体制を構築するため、令和3年度に重層的支援体制整備事業への移行準備を実施する予定です。コミュニティソーシャルワーカー等の配置についても、この事業の中で研究していきたいと考えます。
議員 生活困窮者相談支援のさらなる充実について市長の所見を伺います。
市長 私たちは働いてもらえる環境をつくるのが仕事です。これまで自立相談等を行っており、令和2年度は56人が雇用結び付きましたので、この実績をさらに上げる、あるいは範囲を広げる必要があると考えます。また、フードバンク事業も順調に運営できています。こうした対応策を制度として続けたいと思います。

■その他の質問

- ・市政運営方針並びに予算編成について
- ・新型コロナウイルスワクチン接種について
- ・帯状疱疹ワクチン接種について

代表総括質疑



尾島保健センターを事実上廃止することの是非について



日本共産党 水野 正己

議員 尾島保健センターの機能を新田保健センターに移転する場合、太田市保健センター条例から尾島保健センターを削除しなければその機能は廃止できません。委員会では、建物が残るため条例改正は不要との説明がありましたが、地方自治法の規定により、目的を持った公の施設で目的が達成できなくなったときは条例改正が必要です。条例違反および自治法違反ともなりますが、所見を伺います。

健康医療部長 当初、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場として尾島保健センターを使用する予定でしたが、不具合があり使用しないこととなりましたので、機能移転に伴い施設を廃止したいと考えます。本定例会に追加議案として条例改正案を提出します。

議員 新型コロナウイルス感染症への対応の必要性や、自動車免許を持っていない利用者があることを考慮しても、簡単に廃止すべきでないと考えますが、市長の

所見を伺います。

市長 尾島保健センターの保健師たちも、西地区の保健機能を一つに統合すべき、人員が多いほうがサービスを徹底できるという意見を持っています。同様に、太田保健センターは旧太田市地域を管轄しており、毛里田地区をはじめ距離が遠い地区もありますが、やはり多くの人員が集まっているほうが事業の実施等において好条件のようです。前向きな施策であるということをご理解いただきたいと思います。



■その他の質問

- ・新型コロナウイルス感染拡大対策について

総括質疑



ごみの利便性のある分別の取り組みについて



創政クラブ 松川 翼

議員 コロナ禍で通信販売等の利用が増え、家庭ごみが増加しています。地域の廃品回収が中止となっているところもあり、その影響が行政センターのリサイクル倉庫にも出ていると思われませんが、その現状と管理について伺います。

市民生活部長 生活様式の変化により段ボールやプラスチック等の利用が増え、倉庫からあふれる状況が頻繁に生じています。倉庫も老朽化し、必要に応じて修理が行われています。



議員 少子高齢化により子どものおむつ使用量は減っていきませんが、今後は大人のおむつ使用量が増え、10年後には1.6倍の量になると予想されています。紙おむつ

への対応の現状と、リサイクルに向けた今後の取り組みを伺います。

産業環境部長 現在、使用済み紙おむつは全て焼却処分しています。今後は紙おむつの製造業者による減量化やリサイクルに向けての取り組みを注視しながら、環境省が策定した「使用済み紙おむつの再生利用等に関するガイドライン」を参考に、調査を進めたいと考えています。

議員 今後のごみ減量の取り組みについて市長の所見を伺います。

市長 ごみの増加は大変な問題で、新焼却炉も数年後に満杯になってしまう可能性があります。分別を徹底するとともに、万が一に備えて企業と連携し、焼却炉を増やすことも必要と考えます。併せて、旧焼却炉の解体跡地にリサイクル倉庫をつくる計画を進めたいと思います。

■その他の質問

- ・行政におけるデジタル化の推進について
- ・就農支援について

総括質疑



防災・減災対策について



公明クラブ 前田 純也

議員 コロナ禍における災害発生時の避難所の開設、運営について伺います。

総務部長 避難所での感染対策として段ボール間仕切りや段ボールベッド等の資機材を配備しています。また、学校避難所については体育館だけでなく教室も避難スペースとして活用し、3密対策と機能の充実を図りました。コロナ禍においても安心して避難できる避難所の整備を今後も継続して行っています。



議員 自主防災組織の強化に向けた取り組みについて伺います。

総務部長 太田市自主防災組織防災事業補助金制度において、令和2年度は防災に関する講習会の参加費や防災士等の

資格取得費用も補助対象としました。今後も自主防災組織が防災の3Kと言われる「気づく・考える・行動する」を実践できるよう全力でサポートしていきます。

議員 避難困難者への災害時の情報発信について、群馬テレビのデータ放送を活用すれば、早く正確に、比較的安価に可能となると考えます。また、自主防災組織の細部にわたる強化も必要と感じますが、併せて市長の所見を伺います。

市長 基本的には自分で自分を守るよう、日常的に災害に備えておくべきです。特にコロナ禍では避難者が1カ所に集中することを避けられるよう、知人宅等の最適な避難先を自分で選択して行動してもらえるとありがたいと思います。

■その他の質問

- ・新型コロナウイルス感染症まん延防止について
- ・環境対策について
- ・持続可能な開発目標への取り組みについて

3月定例会 総括質疑要旨

総括質疑



少子化対策について



太田クラブ 渡辺 謙一郎

議員 児童虐待の相談支援体制や関係機関との連携状況、子ども家庭総合支援拠点の進捗状況について伺います。

福祉こども部長 令和元年度より心理士を配置する等、相談支援体制の強化に努めており、こども課は要保護児童対策地域協議会の担当課として、関係機関と対応策を協議しています。今後、専門職による児童虐待への対応や家庭支援の強化を図るため、子ども家庭総合支援拠点を開設する予定であり、組織の充実と有資格者の人員の確保に努めたいと考えます。



議員 太田市移住支援金事業の概要と実績、支給要件について伺います。

企画部長 東京圏からの転入者に対し

て最大で100万円の支援金を支給し、転入促進を図る事業です。転入前の直近10年で通算5年以上、東京都23区内に居住または通勤している等の条件を満たすことが支給要件ですが、該当するケースは少なく、いまだ実績はありません。

議員 ポストコロナ時代の到来を見据え、子育て世代の定着や新たな人口の転入を図るため、感染拡大防止と社会経済活動の両立を混乱なく実現できる社会、デュアルモード社会を実現すべきです。そのために市として二拠点居住の推進や地域活性化に向けた施策を行う必要があると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 他自治体から作為的に人口転入を図るよりも、本市に住む人がいかに幸せに生活できるかを考えたいと思います。移住や二拠点居住等については研究して、時代の変化によるさまざまなケースに対応できる市でありたいと思います。

- その他の質問
- ・商業振興と観光の活性化について

総括質疑



本市の公共工事について



太田クラブ 大川 敬道

議員 令和2年度の農村整備課および道路保全課における発注案件数と入札不調件数、不調発生の要因について伺います。

総務部長 農村整備課では22件を発注し、入札不調が6件、道路保全課は44件を発注し、入札不調はありませんでした。不調案件の多くが入札直前での辞退であり、その理由の多くは技術者の配置が難しい等、入札参加者それぞれの事情によるものと考えられます。



議員 東日本大震災から10年がたとうとしていますが、先日宮城県で震度6、本市においても震度4という大きな地震に見舞われ、各地の道路や河川が損傷しました。市民の生活を支える道路・橋梁と

いったインフラ機能の安定的な維持が必須と考えます。本市が平成24年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画における取り組みについて伺います。

都市政策部長 令和元年度に橋長が2桁以上である759の橋梁を対象とし、当該計画を更新しました。また、平成26年度から全ての橋梁を対象に、5年に1回の頻度で定期点検を実施しています。

議員 担当課によって入札不調の件数の差が大きいのは、採用している歩掛の経費が異なるためであり、改善すべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 全てが不調となっているわけはありませんので、要因はそれ以外にあると考えます。建設業者に落札してもらえるように努力してもらおうとともに、入札審査委員会でも議題になるとしますので、検討していきたいと考えます。

- その他の質問
- ・本市の財政運営について
- ・本市の運動施設について

総括質疑



令和3年度施政並びに財政方針及び予算について —(仮称)太田西複合拠点公共施設と公共施設の地域面・機能面の集約について—



創政クラブ 今井 俊哉

議員 (仮称)太田西複合拠点公共施設における機能面および地域面での集約について、それぞれ所見を伺います。

企画部長 本市の西部地域における文化や健康、交流等の拠点的機能を持たせ、にぎわいや地域の魅力を創出させることで市内の均衡ある発展を促します。なお、特定の地域のみを対象として集約を図るのではなく、地域全体のサービス機能のバランスに鑑みて決定したいと考えます。



議員 例えば、図書館はできるだけ子どもが自分で行ける範囲にあるのが望ましいと考えます。このように、地域面の集約は利用者の属性や交通の便等の要素を細かく分析、検討した上で慎重に進め

るべきですが、市長の所見を伺います。

市長 図書館については、車社会であるという本市の特性から、集約して中身を充実させるとともに、分館機能は残して不都合のない環境を整えたいと考えます。行政手続きの機能は集約し、現在の行政センターは文化・社会的な活動を行う施設として残したいと思います。きちんと独立機能をもって西部地域全体をカバーした上で、施設周辺はにぎわいを創出するゾーンとしてまち全体のバランスを取っていければと考えています。

- その他の質問
- ・スポーツ振興とまちのにぎわいづくりについて
- ・市街地再開発事業とまちの将来像について
- ・太田強戸スマートIC周辺開発と地域活性化及び農業振興について
- ・災害に強いまちづくりについて
- ・情報発信とパブリックコメントについて

総括質疑



(仮称)市民体育館建設事業について



日本共産党 石井 ひろみつ

議員 群馬クレインサンダーズの本市へのホームタウン移転により、新市民体育館建設のインシャルコストの増額を見込んでいますか伺います。

文化スポーツ部長 必要な整備について今後協議をしていきます。先進的であり使いやすい施設、また市民の防災拠点となることを念頭に置き、市スポーツ協会等から意見を聞くなどして、現予算の中で反映させる協議を進めています。

議員 予算の変更について明確に答弁できないことから、この計画がいかに性急かと思いますが、所見を伺います。

文化スポーツ部長 既存の市民体育館はおおよそ築40年です。令和元年東日本台風で避難所として開設した際に不具合が顕著となり、拠点となる避難所の必要性が明らかとなりました。また、スポーツによる持続可能なまちづくりプロジェクト事業に賛同する企業の見込みも立ち、新市民体育館の建設に着手した次第です。

議員 新市民体育館の建設に際して

は、経済効果等のリサーチや関係団体の意見集約等を十分に行うべきだったと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 民間企業と一緒に事業を展開するには、お互いの意思が一致するタイミングが非常に重要です。そのマッチングが成立した今、このチャンスをつかむべきと考えています。また、群馬クレインサンダーズがB1リーグに上がれば、全国からファンが訪れ、関係人口の増加やまちの発展につながります。議員にもそのようなチャンスを見つけて提案してもらえればありがたいと思います。

- その他の質問
- ・公共交通の利便性の向上について



3月定例会 総括質疑要旨

総括質疑



令和3年度施政並びに財政方針及び 予算について —本市のコロナ禍における現状と 課題について—



太田クラブ 岩崎 喜久雄

議員 コロナ禍で中止や延期となったイベントにおける未執行予算の額とその取り扱いについて伺います。

文化スポーツ部長 おおたスポレク祭等、多くのイベントが中止となりました。これにより1億600万円程度の予算が未執行となる見込みとなり、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団との委託契約について減額の変更契約を行いました。

議員 コロナ禍における農業分野での減収等の影響と、本市としての農業支援の取り組みについて伺います。

農政部長 学校給食が中止となり、1日当たり約2万個分の牛乳が余剰となりましたが、福祉施設や病院へ無償配布する等、廃棄処分にならないよう対応したそうです。農業関係者への支援策としては、国の政策保険である収入保険への加入を促進すべく、保険料の一部助成を行います。収入保険は自然災害による農作物の収穫量の減少や感染症による休業等、さまざまなリスクに対応でき、

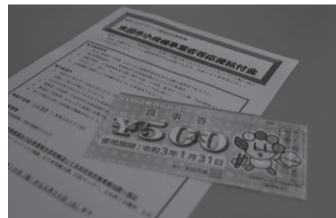
農業経営の安定化に寄与するものと考えます。

議員 経営の限界にある飲食業者や宿泊・観光業者に対し、さらなる支援が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 本市の施策として、小規模事業者等応援給付金事業や、18歳以下の子どもがいる世帯への飲食店応援食事券の支給等、幅広く行ってきました。本来は国と県が主体で取り組むべき部分であり、市として独自に予算を費やすと他の事業がおろそかになってしまいますので、国等と連携して対応策を考えたいと思います。

■その他の質問

- ・令和3年度予算編成について
- ・本市における住宅問題について



総括質疑



市職員としての意識の向上と 人材確保について



市民の会 尾内 謙一

議員 行政への市民ニーズの多様化により、市職員の意識の向上が重要な課題となっています。本市の次代を担う人材確保と、職員の意識改革に向けた取り組みについて伺います。

企画部長 職員採用試験においてはディベート方式による集団面接等、人物評価に重点を置いて選考を行っています。意識改革に向けては、改善活動実践例等の取り組みにより改善意識を醸成することで、市民ニーズを的確に捉え、課題を発見できる職員を育成しています。

議員 市職員の適材配置で重要なのは、直接市民と接する窓口業務であると思います。中でも行政センターは、その対応が市への評価に直結しうることから、最も重要な部署と考えます。十分配慮した職員配置や綿密な研修を行うべきと考えますが、副市長の所見を伺います。

副市長 コロナ禍や少子高齢化、人口減少といった世の中全体の変化に対応しつつ、市民全員の幸せを願い寄り添って、さま

ざまな課題の解決に取り組むことができる職員を配置したいと考えます。

議員 市職員には自分ファーストではなく、使命感を持ち、市民のために奉仕する意識付けを、改めて今し直すべきと感じますが、市長の所見を伺います。



市長 私自身も職員目線、市民目線で常に接し、物事を考えるようにしています。人づくりはまちをつくる基本ですので、人事課の指導等により、職員の意識や能力を向上させ、立派な人材に育てられるよう取り組みたいと考えます。

■その他の質問

- ・コロナ禍における今後の市政運営と諸施策への取り組みについて

委員会では

次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果をお知らせします。

総務企画委員会

■群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

審査結果 原案可決

■太田市事務分掌条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金基金条例の制定について

審査結果 原案可決

■太田市債権管理条例の制定について

審査結果 原案可決

■太田市火災予防条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■訴えの提起について

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市奨学金貸与条例の一部改正について

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■太田市ホームヘルプサービス事業費用徴収条例の廃止について

審査結果 原案可決

■太田市保育士修学資金貸付条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市第3子以降出産祝金支給条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市国民健康保険税条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市福祉医療費支給に関する条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市介護保険条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市保健センター条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守ることに
ついて(請願)
審査結果 不採択

都市産業委員会

■太田市中小企業・小規模企業振興
基本条例の制定について
審査結果 原案可決

■太田市ふれあい農園条例の一部改
正について
審査結果 原案可決



■太田市建築物のエネルギー消費性
能の向上に関する法律関係手数料条
例の一部改正について
審査結果 原案可決

■太田市下水道事業受益者負担に関
する条例の一部改正について
審査結果 原案可決

■太田市戸別浄化槽の整備に関する
条例の一部改正について
審査結果 原案可決

■太田市公園条例の一部改正につい
て
審査結果 原案可決

■市道路線の廃止及び認定につい
て
審査結果 原案可決



特別委員会における調査・研究報告

特別委員会の中間報告および最終報告を、太田市議会ホームページに掲載しています。

- 公共交通対策調査特別委員会 最終報告
- 議会改革推進特別委員会 中間報告



<https://www.city.ota.gunma.jp/240sigikai/katudou/2021-0412-1519-135.html>

URLまたは2次元コードからアクセスできます。ぜひご覧ください。

予算特別委員会



ており、その他の想定される施設や機能についても記載されていますが、基本構想の段階であり縛られるものではありません。要望いただいた学習スペースや車椅子のまま通ることのできる書架の配置などの具現化は、今後の実施設計等の過程において検討され、蔵書数等についてもその中で決まっていくこととなります。なお、実施設計に当たり、障がい者の立場から施設の機能性等についてご意見をいただく機会を設けることも考えていきたいと思いま

す。
問 今後直面する公共施設の再編等の施策の進行に当たっては、市民意見の聴取が必要不可欠であるとの観点から、パブリックコメントにおける市民意見の提出状況について伺います。

答 市の施策等を決める際には、積極的に情報を出し、市民に関心を持ってもらう必要があります。より多くの意見を集めるための手法として、今後は市のホームページ閲覧者の目に留まりやすい方法でパブリックコメント専用のページを設けるなどの対応を講じていきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等
・本市における障がい者の雇用状況と法定雇用率の達成に向けた今後の取り組みについて

・AIやRPAの活用状況およびDX推進に向けた取り組みについて
・おうかがい市バスの他市医療機関への乗り入れについて
・シティプロモーション認定事業の内容と今後の展開について
・今後の国際交流事業について

●民生費

問 生活保護法の改正により創設された被保護者健康管理事業について伺います。

答 健診受診勧奨や頻回受診指導により生活習慣病の発症や重症化の予防を図ることで、生活保護の医療扶助費の抑制につながるものです。当該事業の推進に当たっては、担当職員の日々

や申告内容に疑義がある場合は、実地調査の実施や国税資料の提出を求めるなどにより、厳正な課税に努めています。固定資産税は市の貴重な財源であること、申告の有無による不公平を生じさせないことを重要視し、税務署等の関係機関と連携しながら公平性の担保を図っていきたく考えます。

問 新型コロナウイルス感染症の影響による経済状況の悪化と、それに伴う市税の徴収猶予が行われたことなどから、今後の市税収納率の低下が憂慮されますが、今後の取り組みについて伺います。

答 現年課税分の滞納について、滞納繰越へ移行しないよう注力して取り組みたいと思います。なお、対象者には適切な時期に催告書を発送し、丁寧な納税相談等を通じて納税意欲を喚起するとともに、計画的な納付を促していきたいと考えます。税の公正公平な負担という基本に沿って、最終的には法律に基づいた厳正な対応で収納率向上を図りたいと考えます。

問 国からの樋管操作委託金に関し、業務委託先が地元管理者等になることに鑑み、樋管操作に係る安全性確保の重要性について伺います。

答 台風などの際は、国からの指示に従う場合もありますが、基本的には自ら

の判断で操作することになるため、毎年行われる利根川上流河川事務所等が実施する操作研修を受講することで、安全な樋管操作に努めていただいています。

■その他主な質疑、要望等

- ・屋外広告物に対する是正指導について
- ・景気動向に左右されやすい本市の財政運営に係る留意点について
- ・入湯税の充当事業拡充について

教育費に係る歳入

・ふるさと応援寄附金「にいたやま教育応援分」における各学校への交付額について

・学校給食費への助成方法について

歳出

●総務費

問 (仮称)太田西複合拠点公共施設における文化教養機能として整備が予定されている図書館の蔵書や必要な施設整備について伺います。

答 基本構想においては25万点から30万点の資料数を計画値として示し

- ◎星野 一広 今井 俊哉
- 木村 浩明 渡辺 謙一郎
- 石井 ひろみつ 高藤 幸偉
- 松川 翼 矢部 伸幸
- 八長 孝之 岩崎 喜久雄
- 高橋 えみ 山田 隆史
- 板橋 明 ◎委員長 ○副委員長

2月26日の本会議で設置された予算特別委員会に「令和3年度太田市一般会計予算について」など8議案が付託され、3月8日から10日までの3日間にわたり慎重に審査を行いました。

各委員の審査後、総括質疑と討論が行われ、採決の結果、全て可決すべきものと決定しました。

委員会審査での主な質疑、要望などを委員長報告から抜粋してお知らせします。

一般会計

歳入

問 償却資産に対する課税の公平性を担保するための取り組みについて伺います。

答 償却資産への課税は所有者からの申告に基づいて行われますが、未申告

の研さんに加え、健康づくり課との連携により、保健指導などの情報や知識の習得に努め、被保護者への対応に当たっています。

問 障がい者の親亡き後を見据えた施策について伺います。

答 地域生活支援拠点事業において、親亡き後を見据え、障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう緊急時の受け入れ対応などの機能を備えるべく、市内38法人、73事業所が協力事業所として登録し、連携を図りながら事業を推進しています。親の入院や死亡等による緊急対応に備え、令和2年度は障がい福祉サービスを利用していない知的障がい者で、保護者が70歳以上の世帯を抽出しアウトリーチを実施しました。サービスの利用や訪問の継続へとつながったケースがあり、情報共有の促進により真の緊急対応をつくらない体制を構築しています。

問 ごみ出し困難高齢者支援事業について伺います。

答 1人暮らしの75歳以上の人のうち、要介護度が2以上であり、親族や近隣の協力が得られない人を対象とします。事業実施に当たっては、民生委員および居宅介護支援事業所のケアマネージャーによる周知を想定しています。また、本事業は介護保険における生活援助や、ちよいとサポート事業といった既存の制度の対象から外れてしまった人を支えるためのものであり、本事業の追加により全体的な高齢者支援につなげていきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

・児童虐待防止に向けた今後の支援策について

・避難行動要支援者名簿の共有と活用について

・高齢者に対する充実した買い物支援サービスの確立について

・成年後見人による犯罪防止に対する監視・監督について

●衛生費

問 太田市外三町による広域斎場整備に向けた今後の計画を確認するとともに、新斎場の立地によっては、市外の斎場利用の増加が予想されることから、今後の火葬室使用料助成金の考え方について伺います。

答 新斎場は、令和7年度の供用開始を目的として計画に係る覚書を締結したところです。今後、人口予測、必要な施設の規模等を算出して、基本方針の策定および基本計画案の立案、概算工事費等の試算を実施する予定です。現在は、大泉町外二町環境衛生施設組合の敷地内を建設地の第一候補としていますが、建設地の決定を含め、整備に向けた種々の協議を進めていく中で、火葬室使用料助成金の在り方についても検討していきたいと考えます。

問 令和3年4月からクリーンプラザが本格稼働となることを受け、ごみ減量への取り組みを強化する必要性について伺います。

答 清掃センターの解体に合わせてストックヤードを整備し、リサイクルの推進を図りたいと考えます。さらに、市民へのごみ減量の重要性についての啓発が求められることから、エフエム太郎によるラジオ放送に加え、啓発動画を作製し、SNSによる発信、小学生の施設見学や授業等での活用の他、市民への貸し出しなどを行い、ごみ減量への意識が継続的に保たれるような取り組みを図っていきたく考えます。

■その他主な質疑、要望等

・新型コロナウイルス感染拡大の影響による、がん検診の受診控えへの対策について

・産後うつへの支援体制の拡充について

・本市が設置している電気自動車向け急速充電器の今後の運営について

・新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種の方法やスケジュールについて

●労働費

問 地域就職氷河期世代支援加速化事業の目的と概要について伺います。

答 パブル経済崩壊により影響を受けた就職氷河期世代に多様な社会参加への実現ができるよう支援することを目的とした国の交付金を活用した委託事業であり、IT企業への就職を目指すプログラミング人材育成キャンプ教室などの事業を予定しています。

■その他主な質疑、要望等

・太田地区職業訓練校における学科種別および卒業後の状況について

・労政対策推進協議会の取り組み内容について

●農林水産業費

問 収入保険制度加入促進事業助成金の目的について伺います。

答 自然災害による農産物の収穫物減少などのリスクに加え、昨年の家畜等の大量窃盗被害の発生、新型コロナウイルス感染症の影響など、先行き不透明な状況に置かれた農業者に対し、その収入減少に対するリスクに対応するため、国の政策保険への加入を後押しし、経営の安定化を図ることを目的とした保険料への助成です。

問 感染エリアが近隣市まで拡大しているCSF(豚熱)対策について伺います。

答 引き続き県を含む関係機関、養豚農家と情報共有を図るとともに、繁殖豚に対するワクチン接種費用に対する助成を行うことにより、畜産経営の維持および安定を図っていきたく考えます。

■その他主な質疑、要望等

・目的外使用として遊水池にスポーツ施設を整備することの可否について

・老朽化や能力不足が危惧される排水機場の改修計画と改修に伴う課題について

・藪塚地区での地域ぐるみによる有害鳥獣対策について

●商工費

問 新型コロナウイルス感染症の影響により多くのイベント等が中止・縮小となった観光事業の今後の取り組みについて伺います。

答 リニューアル予定の観光案内所を拠点とした情報発信を行うとともに、プロスポーツを活用したPR事業や都市間交流等を通じて関係人口を増やす取り組みをしていきたいと考えます。

問 空き店舗対策事業および商店リフォーム支援事業の活用促進が、コロナ禍を乗り越え、本市に活気を戻すための一助になると考えますが、所見を伺います。

答 空き店舗対策事業は、まちなかの活性化、空き店舗の解消、空き店舗を活用した起業を支援するために有効であり、商店リフォーム支援事業についても、間仕切り、空調設備の交換等、感染症拡大防止対策に効果的であると考えます。両制度を幅広く周知するとともに、希望する多くの方の利用がかなうよう、交付要綱の見直しを行う等継続的な事業実施を図っていきたく考えます。

■その他主な質疑、要望等

・観光振興団体等への支援内容について

・地区商工団体の高齢化に伴う会員数減少等の課題について

・ウィズコロナ時代における近隣観光地への宿泊を促すミニマムツーリズムの有用性について

●土木費

問 太田市空家等対策計画の計画期間延長に伴う今後の取り組みについて伺います。

答 これまでも空家等除却補助金交付事業などを通じて空き家対策を講じてきましたが、空き家の所有者や相続人等の管理意識の希薄さから、いまだに多くの空き家が存在しています。来年度に創設予定の空き家バンクにより、空き家の有効的な利活用が図られるとともに、空き家を未然に防ぐ効果も期待できます。また、空き家の適正管理の啓発を効果的に行えるようなチラシ等を作成し、機会を捉えた配布などの取り組みを行っていきたく考えます。

問 本市の住宅に係る補助制度に関し、制度間の連携による実効性の向上について伺います。

答 木造住宅の耐震化促進を図るべく、耐震診断・耐震改修事業補助金を利用する際は、住宅リフォーム支援事業補助金の再利用に関し、10年の間隔を必要とする条件を緩和し、併用可能とすることを検討しています。また、本市の住宅に係る補助金の申請窓口のワンストップ化を図り、市民にとって分かりやすく、使いやすい補助制度にすることで、住民サービスの充実に努めたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

・市道1級8号線における交通安全対策について

・新市民体育館建設に係る周辺道路整

備について

・インクルーシブ公園の整備に関する考え方について

・スマートインターチェンジ周辺整備の展望について

●消防費

問 地域防災計画を自主防災に生かすための取り組みについて伺います。

答 令和2年度に改定予定の地域防災計画の中から、地区や住民の役割について分かりやすく抜き出した概要版をつくり、ホームページでの情報発信、出前講座等での活用により、自らの命は自らが守ることの意識を高めていきたいと考えます。

問 防災対策への女性の意見反映の必要性に照らし、防災会議委員の見直しについて伺います。

答 防災に係るさまざまな課題を解決するには、女性の視点を取り入れることが必要だと考えます。令和4年度に防災会議の委員が改選になることから、関係機関と協議をしながら女性の割合を増やす等、新たな委員構成で新たな防災対策が取れるよう取り組んでいきたいと考えます。

問 山火事への対策について伺います。

答 各消防署所において管轄地域のハイキングコースや進入路、消防水利、消防車両の部署位置等の把握をして活動に備えています。加えて、3月から5月頃には林野火災の発生が多くなることから、消防車等での広報活動を実施するとともに、年間を通じて火災予防を兼ねたチラシの配布や、発生時の行動をシミュレーションするなど、火災の予防と発生した際の対応について万全を期したいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

・消防職員への新型コロナウイルス抗原検査実施の考え方について

・防災リーダーの育成について

・Live119(ライブいちいちきゅう)の活用状況と課題について

・災害対策本部における指揮命令系統について

●教育費

問 不登校の児童生徒に対するICT(情報通信技術)を活用した遠隔授業導入への考え方について伺います。

答 教育研究所の研究班において、遠隔授業の研究を進める予定です。不登校の児童生徒に対しては、心のつながりを切らさないためのきっかけづくりとしてICTの活用が考えられます。その後の授業への運用等の発展性についても研究を進め、少しでも学校と関わりを保つ機会にしていきたいと考えます。

問 北の杜学園における太田型コミュニティ・スクールの概要と今後の市内小中学校への展開について伺います。

答 太田型コミュニティ・スクールは地域に根差した学校づくりを実現していくことを目的に、学校評議員会と学校支援センターを融合させたような組織と

なっており、今後、北の杜学園での取り組みにおいて、地域の実態、保護者の要望、子どもの様子等を見ていく中で、その成果を市全体に広げていきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・学校給食における食品ロスについて
- ・学習文化センターのホールにおける空調の不具合による影響について
- ・森林環境教育の内容と目的について
- ・図書館の休館日の見直しについて
- ・世良田東照宮本殿等の修復工事について

●給与費明細等

問 会計年度任用職員の減員による人員不足と正規職員への負荷増大が懸念されますが、今後の対応について伺います。

答 全庁的な事業内容の見直しや業務の再配分を行った結果によるものであり、今後は業務量との兼ね合いで会計年度任用職員の増員等の柔軟な対応を検討したいと考えます。

問 継続費に関する調書について、(仮称)新市民体育館建設に係る財源計画について確認します。

答 現在は総事業費54億5,000万円のうち、44億7,400万円を地方債、9億7,600万円を一般財源として計画していますが、企業版ふるさと納税や国庫支出金の額が決定次第、補正予算でそれらの額を計上していきたいと考えます。

特別会計

●国民健康保険特別会計

問 葬祭費の支給に関し、社会保険における埋葬料との二重支給を避けるための対策について伺います。

答 葬祭費支給申請に係る受給資格の確認時に国民健康保険の加入時期を調査することで、二重支給の可能性を判断しています。今後は市ホームページに制度説明を掲載するなどの情報発信に努めていきたいと考えます。

総括質疑

問 新型コロナウイルスの感染拡大による経済への影響から、令和3年度の市税収入は大きな減額が見込まれます。今後も活気ある太田市を持続していくためには、安定した税収確保と行

政コスト縮減へのさらなる取り組みが必要と考えますが、所見を伺います。

答 今般のコロナ禍のような厳しい環境下においても、順調に市民サービスが続けられるよう産業団地への企業誘致、市街化区域編入などによる税収確保への取り組みを行っています。また、本市の呼びかけによりプロバスケットボールチーム、群馬クレインサンダーズの本市への本拠地移転が表明されましたが、集客や雇用創出など、プロスポーツチームが本拠地を構えることによる経済波及効果は多大なもの期待しています。一方で、スクラップ・アンド・ビルドなどで公共施設の総量抑制を図るほか、民間企業等との連携により歳出を抑えつつも市民サービスを向上させるような取り組みを行い、限りある歳入の中で、より多くの効果が上がるような施策展開をしていきたいと考えます。

問 産業都市であり車社会が発展した本市では、交通量が多く、道路の損傷も早いと思われませんが、市民生活に重要な道路保全は、事後対応ではなく未然に損傷を予防することがコスト削減につながるのではないのでしょうか。

答 未然に舗装の損傷を防ぐことは難

しいと考えます。巡回舗装や職員によるパトロールのほか、郵便局や保険会社との包括連携協定により道路損傷等の通報がもらえるような体制を取っており、引き続き迅速な補修対応を行ってきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・住宅リフォーム支援事業の事業継続と予算拡充について
- ・広域連携による斎場整備について
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとしての今後の在り方について
- ・本市の観光資源の活用について
- ・(仮称)市民体育館建設事業の財源担保について
- ・国民健康保険税の子どもの均等割額の減免について
- ・学校給食の完全無料化への考え方について
- ・新型コロナウイルスの社会的検査実施の必要性について
- ・新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けている医療従事者や市内事業者への支援や補償について
- ・給付型奨学金の拡充について

3月定例会の

議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第1号	太田市公平委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第2号	太田市公平委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第3号	太田市公平委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第5号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第6号	令和2年度太田市一般会計補正予算(第8号)について	省略	可決	賛成多数
議案第7号	令和2年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	省略	可決	賛成全員
議案第8号	令和2年度太田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第9号	令和2年度太田市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成多数
議案第10号	令和2年度太田市下水道事業等会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第11号	令和3年度太田市一般会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第12号	令和3年度太田市国民健康保険特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第13号	令和3年度太田市住宅新築資金等貸付特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第14号	令和3年度太田市後期高齢者医療特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第15号	令和3年度太田市八王子山墓園特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第16号	令和3年度太田市介護保険特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第17号	令和3年度太田市太陽光発電事業特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第18号	令和3年度太田市下水道事業等会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第19号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	総務企画	可決	賛成全員
議案第20号	太田市事務分掌条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第21号	太田市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金基金条例の制定について	総務企画	可決	賛成全員
議案第22号	太田市債権管理条例の制定について	総務企画	可決	賛成多数
議案第23号	太田市火災予防条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第24号	太田市奨学金貸与と条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成全員
議案第25号	太田市ホームヘルプサービス事業費用徴収条例の廃止について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第26号	太田市保育士修学資金貸付条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第27号	太田市第3子以降出産祝金支給条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第28号	太田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員

議案第29号	太田市国民健康保険税条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第30号	太田市福祉医療費支給に関する条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成多数
議案第31号	太田市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第32号	太田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第33号	太田市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第34号	太田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第35号	太田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第36号	太田市介護保険条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成多数
議案第37号	太田市中小企業・小規模企業振興基本条例の制定について	都市産業	可決	賛成全員
議案第38号	太田市ふれあい農園条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第39号	太田市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第40号	太田市下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第41号	太田市戸別浄化槽の整備に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第42号	太田市公園条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第43号	訴えの提起について	総務企画	可決	賛成全員
議案第44号	財産の取得について	省略	可決	賛成全員
議案第45号	市道路線の廃止及び認定について	都市産業	可決	賛成全員
議案第46号	令和2年度太田市一般会計補正予算(第9号)について	省略	可決	賛成全員
議案第47号	太田市保健センター条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成多数
議案第48号	太田市尾島体育館建設工事請負契約の変更について	省略	可決	賛成全員

《議会議案》

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第1号	太田市議会会議規則の一部改正について	省略	可決	賛成全員

※「付託先」欄において「省略」とするのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

《請 願》

番 号	件 名	付託先	結 果
請願第9号	安全・安心の医療・介護体制を確立し国民のいのちと健康を守ることについて	健康福祉	不採択

《陳 情》

番 号	件 名
陳情第16号	太田市立藪塚本町歴史民俗資料館の存続をお願いすることについて
陳情第17号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求めることについて